(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 7年 6月 2日

神戸市長 殿

提出者

住 所 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー31階 氏 名 東亜建設工業㈱ 東日本建築支店 執行役員常務支店長 北林 勇

武

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 03-6758-2606

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	:業場の名称	東亜建設工業株式会社 東日本建築支店
事	業場の所在地	東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー31階
計	画 期 間	令和6年4月1日から令和7年3月31日まで
当該	逐事業場において現に行	fっている事業に関する事項
	①事業の種類	06 総合工事業
	②事業の規模	東日本建築支店の昨年度売上高: 798億円
	③従 業 員 数	東日本建築支店: 308名
	④産業廃棄物の一連 の処理の工程	分別を徹底し、再資源化率の高い処分会社に処理を委託する。

(日本産業規格 A列4番)

Lista Lista and	第2百	11)	
	る管理体制に関する事項		
(管理体制図)			
		社長	
	本社 安全	↓ È環境部(廃棄物管理担当音	(長)
		\downarrow	
	文店長(廃	逐棄物処理統括責任者) ↓	
	安全環境部	『(部長:廃棄物管理担当)	
	各作業所	(作業所長:環境管理責任者	(i)
産業廃棄物の排出の抑制	制に関する事項		
	【前年度(令和6年度)第	実績】	
		廃プラスチック類	 紙くず
		448. 70 t	902.80 t
	(これまでに実施した耳		302.00 t
①現状		※率の高い処分業者に処理委	託した。
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
		200.00 t	200.00 t
	(今後実施する予定のほ		
②計画	分別を徹底し、再資源化	※率の高い処分業者に処理委	託した。
 業廃棄物の分別に関	 ナス 車 項		
(未完未的。) 为	, , .	乗物の種類及び分別に関す。	る取組)
	汚泥、廃プラスチック、	紙くず、木くず、金属くす	、ガラス・陶磁器く
①現状	す、その他カレキ、ヨシ	′ガラ、アスコンガラ、混廃	気が見る。
	(今後分別する予定の例 同上	産業廃棄物の種類及び分別に	こ関する取組)
1			
②計画			
②計画	[F]		

	廃棄物 <i>ℂ</i>		木くず			金属くず		ガラス陶磁器等くず	コンクリート片
排	出	量		237. 29	t	321. 75	t	589.64 t	961. 0
【目標】									
	廃棄物の)種類	木くず			金属くず		ガラス陶磁器等くず	コンクリート片
	廃棄物 の出)種類 量	木くず	200.00	t	金属くず 200.00	t	ガラス陶磁器等くず 500.00 t	
産業			木くず	200.00	t		t		

排	廃棄物⊄ ——— 出	量	建設混合廃棄	5. 48	-,	_	t		_	t		_
			<u> </u>		Ļ			ļ.				
	廃棄物 <i>①</i>)種類	建設混合廃棄	物								
	廃棄物の 出)種類 量	1	物). 00 1			t	-		t	-	
産業児			1				t	_		t	-	

産業	廃棄物の	排出の	抑制に関	する事項	 頁								
	【前年度	ぎ (令和	6年度)	実績】									
	産業	廃棄物 <i>σ</i>)種類										
	排	出	量		-	t	- t		-	t		_	t
								•					
	 【目標】												
		廃棄物 Φ)種類										
)種類 量			t	- t			t			t
	産業児	廃棄物 <i>σ</i>			-	t	- t			t		_	t
	産業児	廃棄物 <i>σ</i>				t	- t		_	t			t
	産業児	廃棄物 <i>σ</i>				t	- t		_	t		-	t
	産業児	廃棄物 <i>σ</i>			_	t	- t		-	t		-	t

	【前年度(令和6年度)	実績】			
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず		
①現状	自ら再生利用を行った 産業廃乗物の量	- t		_	t
少先 (人	(これまでに実施した	取組)			
	【目標】				
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず		
2計画	自ら再生利用を行う 産業廃乗物の量	- t		-	t
	(今後実施する予定の				
行う産業廃棄物	の中間処理に関する事項				
	【前年度(令和6年度)	実績】			
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t		_	t
現状	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t		-	t
	(これまでに実施した)	取組)			
	【目標】				
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず		
	自ら熱回収を行う 産業廃乗物の量	- t		-	t
②計画	自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量 (今後実施する予定の	- t		_	t

(第3面) - 2自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 【前年度(令和6年度)実績】 産業廃棄物の種類 木くず 金属くず ガラス陶磁器等くず コンクリート片 自ら再生利用を行った t t t t 産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類 木くず 金属くず ガラス陶磁器等くず コンクリート片 自ら再生利用を行う t t t t 産業廃棄物の量 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 【前年度(令和6年度)実績】 産業廃棄物の種類 金属くず ガラス陶磁器等くず 木くず コンクリート片 自ら熱回収を行った t t t t 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減 t t t t 量した産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類 木くず 金属くず ガラス陶磁器等くず コンクリート片 自ら熱回収を行う t t t t 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減 t t t t 量する産業廃棄物の量

産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	-	-	_
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	-
V 1 1				
【目標】	7411.7H A FX 74 H	_	_	
産業廃棄物の種類 ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	建設混合廃棄物	-		-
百ら丹生利用を行う産業廃棄物の量	- t	- t	- t	_
【前年度(令和6年度)	T	1	T	
【前年度(令和6年度)	実績】	_	1	
産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物	-	-	-
産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	建設混合廃棄物 - t	- t	- t	-
 自ら熱回収を行った				-
自ら熱回収を行った 産業廃乗物の量 自ら中間処理により減	- t	- t	- t	-
自ら熱回収を行った 産業廃乗物の量 自ら中間処理により減	- t	- t	- t	-
自ら熱回収を行った 産業廃乗物の量 自ら中間処理により減	- t	- t	- t	
自ら熱回収を行った 産業廃乗物の量 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	-
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	-
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類	- t	- t	- t	-
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	-
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行う	- t - t ###############################	- t - t	- t - t - t	_

自ら	っ行う産業廃棄物の再生利		(A) O 曲)		
	【前年度(令和6年度)	実績 】			
	産業廃棄物の種類				
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
	【目標】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら再生利用を行う 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t
自ら	 	理に関する事項			
	【前年度(令和6年度)	実績】			
	産業廃棄物の種類				
	自ら熱回収を行った 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
	【目標】	.	1		-
	産業廃棄物の種類				
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
	自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t

自身	っ行う産業廃棄物の埋立	立処分又は海洋投入処分に				
		【前年度(令和6年度)	実績】			
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類		紙くず	
	①現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	-	t	-	t
	少先 孙	(これまでに実施した野	· 文組)			
		【目標】				
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類		紙くず	
	②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	-	t	_	t
and Miles						
産剤 	芝廃棄物の処理の委託に 「		+> ↓ + ↓			
		【前年度(令和6年度)第			(5.1)	
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類		紙くず	
		全処理委託量	-	t	-	t
		優良認定処理業者 への処理委託量	448.70	t	902. 80	t
	①現状	再生利用業者への 処理委託量	-	t	-	t
		認定熱回収業者 への処理委託量	448. 70	t	902. 80	t
		認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	-	t	-	t
		(これまでに実施した野				

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度(令和6年度)実績】

	I		I		T	T	-
産業廃棄物の種類	木くず		金属くず		ガラス陶磁器等くず	コンクリート片	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃乗物の量	-	t		- 1	- t	-	t

【目標】

産業廃棄物の種類	木くず	金属くず	ガラス陶磁器等くず	コンクリート片
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃乗物の量	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(令和6年度)実績】

産業廃棄物の種類	木くず			金属くず		ガラス陶磁器等くず	コンクリート片
全処理委託量		-	t	_	t	- t	- t
優良認定処理業者 への処理委託量		237. 29	t	321. 75	t	589. 64 t	961.00 t
再生利用業者への 処理委託量		-	t	-	t	- t	- t
認定熱回収業者 への処理委託量		237. 29	t	321. 75	t	589.64 t	961.00 t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量		_	t	_	t	- t	- t

カ米皮を料った を	実績】 				<u> </u>				
産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物		_		-			-	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃乗物の量	-	t	_	t		-	t		-
 【目標】									
産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物		_		-			-	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う	-	t	-	t		-	t		-
海洋投入処分を行う 産 業 廃 乗 物 の 量					<u> </u>				
経棄物の処理の委託に 関									
			_		-			_	
廃棄物の処理の委託に関 【前年度(令和6年度)3	実績】	t		t	-		t	_	
経棄物の処理の委託に関 【前年度(令和6年度) 産業廃棄物の種類	実績】	t	- - -	t	_	-	t	-	
を棄物の処理の委託に関 (前年度(令和6年度) 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者	実績】 建設混合廃棄物 -		- - -		_	- -		-	-
を棄物の処理の委託に関 (前年度(令和6年度) 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者 への処理委託量 再生利用業者への	実績】 建設混合廃棄物 -	t	- - -	t	-	- - -	t	_	-

行う産業	/元来がリン/王 <u>八</u> /	処刀 人は借	バーコメノト							
	(令和6年度)									
産業屋	 軽棄物の種類			Τ						
海洋投力	里立処分又は 入処分を行った 発 乗 物 の 量		-	t	_	t	_	t	_	_
【目標】										
産業原	軽棄物の種類									
	里立処分又は			t	_	t	_	t	_	
海洋投產業 [:入処分を行う 廃 棄 物 の 量		_							
産業 陽廃棄物の	発 乗 物 の 量 処理の委託に			t						
産業 別 廃棄物の 【前年度	整 乗 物 の 量処理の委託に(令和6年度)									
産業 別 廃棄物の 【前年度 産業界	整乗物の量 処理の委託に (令和6年度) を棄物の種類									
産業 別 廃棄物の 【前年度 産業界	整 乗 物 の 量処理の委託に(令和6年度)			t		t		t		
産業 別 廃棄物の 【前年度 産業 別 優良	整乗物の量 処理の委託に (令和6年度) を棄物の種類	実績】			-	t	-	t		
産業 物の 保前年度 全 優へ 再生 再生	整乗物の量 処理の委託に (令和6年度) 軽乗物の種類 理委託量 認定処理業者	実績】		t	-	_	-			
産業物のと、一種ののでは、一種のでは	整乗物の量 処理の委託に (令和6年度) 軽乗物の種類 理委託量 認定処理業者 の処理委託量 三利用業者への	実績】		t	- -	t	- -	t		

(第5面)

		一	Ц <i>)</i>			
		【目標】				
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類		紙くず	
		全処理委託量	-	t	_	t
		優良認定処理業者 への処理委託量	200.00	t	200.00	t
		再生利用業者への 処理委託量	-	t	-	t
		認定熱回収業者 への処理委託量	200.00	t	200.00	t
	②計画	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	-	t	-	t
		(今後実施する予定の日	以祚上)			
※ 事	事務処理欄					

(第5面)-2

				第5面)-2				
【目標】								
産業廃棄物の種類	木くず			金属くず		ガラス陶磁器等くず	コンクリート片	
全処理委託量		-	t	-	t	- t	_	t
優良認定処理業者 への処理委託量	20	0.00	t	200.00	t	500.00 t	500.00	t
再生利用業者への 処理委託量		-	t	-	t	- t	-	t
認定熱回収業者 への処理委託量	20	0.00	t	589. 64	t	500.00 t	500.00	t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量		_	t	_	t	- t	_	t

(第5面)-3

 		,	(第5面) — 3						
【目標】									
産業廃棄物の種類	建設混合廃棄物		-		-		_		
全処理委託量	_	t	-	t	_	t		-	t
優良認定処理業者 への処理委託量	500.00	t	_	t	_	t		-	t
再生利用業者への 処理委託量	-	t	-	t	_	t		-	t
認定熱回収業者 への処理委託量	500.00	t	l	t	-	t		-	t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	_	t		t	_	t		-	t

(第5面)-4

【目標】								
産業廃棄物の種類								
全処理委託量	_	t	-	t	-	t	-	t
優良認定処理業者 への処理委託量	_	t	-	t	-	t	_	t
再生利用業者への 処理委託量	-	t	_	t	-	t	-	t
認定熱回収業者 への処理委託量	_	t	_	t	_	t	_	t
認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	_	t	_	t	_	t	_	t

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成 工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規 模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。